

VHF MIXER

VHF(ch1~12 & FM) + VHF(指定の単チャンネル)

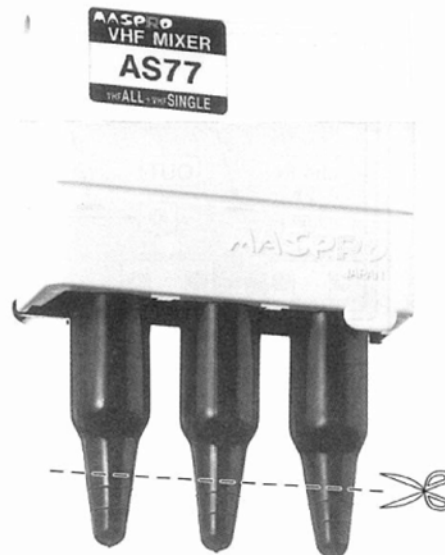
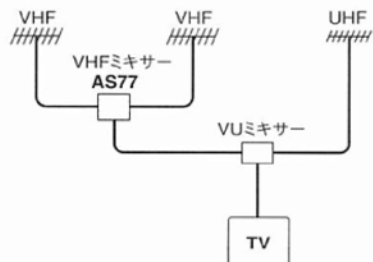
AS77

FM・VHF と指定の VHF 単チャンネルを混合するとき
に使用するミキサーです。

- ご注文のときに、混合するVHFのチャンネルをご指定
ください。
- 隣接するチャンネルの混合はできません。

電流通過型

出力端子から、両方の入力端子へ電流が通過し
ますから、どちらの入力端子側にも低電圧(DC15V、
AC24~30V)方式のブースターが使用できます。



75 Ω ケーブルの太さに合わせて切ってください。

優れた電気的特性

優れた阻止帯域減衰量

阻止帯域減衰量が大きいため、入力端子間の相互干渉を
最小限にとどめることができます。

安定した温度特性

温度特性のよいコンデンサーを使用していますから、
温度変化に対しても、安定した性能が得られます。

規格表 Specifications

IN→OUT電流通過 電流容量1A (DC15VまたはAC30V以下)

MASPRO

ミキシングチャンネル Mixing Channels	インピーダンス(Ω) Impedance		通過帯域損失 (dB以下) Insertion Loss	阻止帯域減衰量 (dB以上) Out-of-Band Rejection	VSWR (以下)	外観寸法 (mm) H×W×D	適合マスト径 Adaptable Mast Diameter (mm)
	IN	OUT					
	ch1～12 & FM						
ch1～12 & FM + VHF(指定の 単チャンネル)	75		4.5	14	2.5	85×92×45	22～48.6

マスプロの規格表に絶対うそはありません。
ご理解と信頼あるデータにご期待ください。

付属品

防水キャップ 3個

製品向上のため仕様・外観は変更することがあります。

- ご使用の前に、この「取扱説明書」をよくお読みください。
- お読みになったあとは、保存してください。

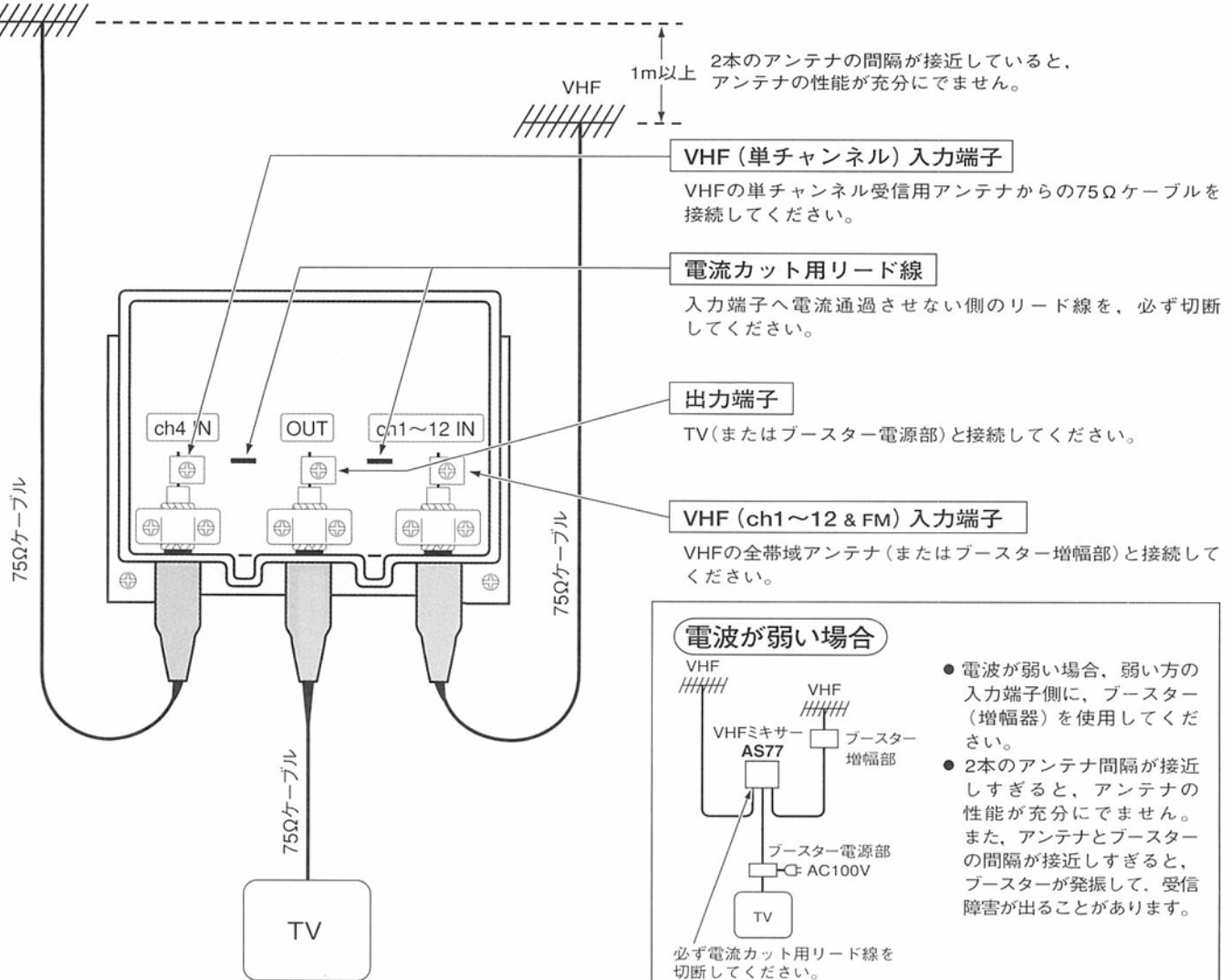
親切・技術の

MASPRO
=マスプロ電工=

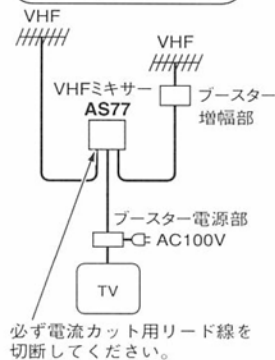
接続方法

VHF(単チャンネル)

各端子の接続は、よく確認して間違えないようにしてください。



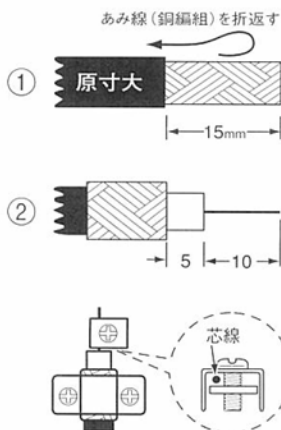
電波が弱い場合



- 電波が弱い場合、弱い方の入力端子側に、ブースター(増幅器)を使用してください。
- 2本のアンテナ間隔が接近しすぎると、アンテナの性能が十分にでません。また、アンテナとブースターの間隔が接近しすぎると、ブースターが発振して、受信障害が出る場合があります。

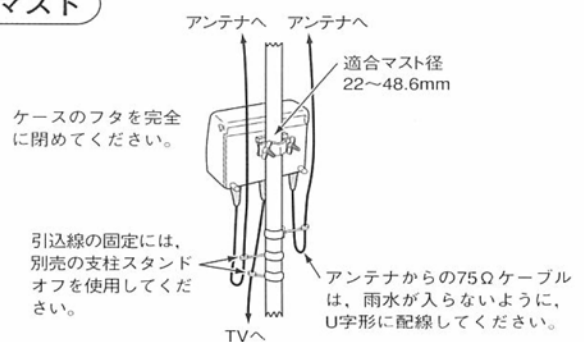
引込線の加工方法

- 75Ωケーブル(5C, 4C)
(3Cは芯線が細く、損失も多いため、5Cまたは4Cを使用してください。)
- 付属の防水キャップに通してから、加工してください。
(ケーブルの太さに合わせて防水キャップの先端を切ってください。)



取付方法

マスト



板壁面



親切・技術・マルチメディアの

マスコプロ電工

本社 〒470-0194 (本社専用番号) 愛知県日進市浅田町
営業部 TEL名古屋 (052)802-2244
技術相談 (052)805-3366
インターネットホームページ www.maspro.co.jp

JAN.. 2000